

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 日本電子材料株式会社

上場取引所

東

コード番号 6855

URL http://www.jem-net.co.jp/ (役職名) 代表取締役社長

代表者 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理部門統括部長 (氏名) 大久保 和正 (氏名) 足立 安孝

TEL 06-6482-2007 配当支払開始予定日

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無 無

2020年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,190	20.1	1,219	164.3	1,150	177.1	856	128.3
2020年3月期第2四半期	6,819	8.5	461	32.6	415	46.9	375	51.8

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 817百万円 (178.1%) 2020年3月期第2四半期 293百万円 (53.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	80.92	
2020年3月期第2四半期	35.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	22,052	12,834	58.2
2020年3月期	20,654	12,101	58.6

2021年3月期第2四半期 12,834百万円 2020年3月期 12,101百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2020年3月期		5.00		8.00	13.00		
2021年3月期		7.00					
2021年3月期(予想)				7.00	14.00		

(注1)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 3円00銭

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	17,000	8.5	2,300	127.2	2,200	121.4	1,700	58.0	160.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	10,604,880 株	2020年3月期	10,604,880 株
2021年3月期2Q	15,579 株	2020年3月期	15,559 株
2021年3月期2Q	10,589,318 株	2020年3月期2Q	10,589,321 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当	6四半期決算に関する定性的情報P	'. 2
(1)	経営成績に関する説明 P	. 2
(2)	財政状態に関する説明	. 2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 P	'. 3
2. 匹	9半期連結財務諸表及び主な注記P	·. 4
(1)	四半期連結貸借対照表 ·····P	·. 4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ·····P	. 6
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書 · · · · P	. 8
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項P	·. 9
((継続企業の前提に関する注記)P	·. 9
((株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)P	·. 9
((追加情報) ·····P	·. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動の一部に持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続きました。海外経済につきましても、同様の影響により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による世界的な経済活動の停滞や、米中貿易摩擦の影響を一部で受けているものの、テレワークやオンライン授業の拡大、映画や音楽等の動画配信サービス等、インターネット利用の増加によるデータセンター関連投資を背景に、回復傾向で推移いたしました。

このような事業環境の中、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、サーバーやPC向けに需要が拡大したメモリーIC向けの製品の拡販が進んだことにより、前年同四半期を上回る結果となりました。利益面につきましても、売上高の増加等により、前年同四半期に対して上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は8,190百万円(前年同四半期比20.1% 増)、営業利益は1,219百万円(前年同四半期比164.3%増)、経常利益は1,150百万円(前年同四半期比177.1%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、856百万円(前年同四半期比128.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,397百万円増加し、22,052百万円となりました。

これは主として、仕掛品が325百万円、電子記録債権が264百万円減少いたしましたが、受取手形及び売掛金が1,702百万円、製品が274百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ664百万円増加し、9,218百万円となりました。

これは主として、設備電子記録債務が428百万円、支払手形及び買掛金が414百万円減少いたしましたが、長期借入金が1,198百万円、1年内返済予定の長期借入金が249百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ732百万円増加し、12,834百万円となりました。

これは主として、為替換算調整勘定が39百万円減少いたしましたが、利益剰余金が772百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、20百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には3,356百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、251百万円(前年同四半期は572百万円の資金の増加)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益1,150百万円、減価償却費445百万円等による増加要因があったものの、売上債権の増加1,456百万円、仕入債務の減少344百万円等による減少要因があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1,036百万円(前年同四半期比8.7%増)となりました。

これは主として、定期預金の払戻による収入363百万円による増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出979百万円、定期預金の預入による支出383百万円等による減少要因があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、1,332百万円(前年同四半期比5.9%減)となりました。

これは主として、長期借入金の返済による支出651百万円、配当金の支払額84百万円、リース債務の返済による支出31百万円等による減少要因があったものの、長期借入れによる収入2,100百万円による増加要因があったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月6日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	343 L. A. L.	
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
予産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,744	3, 776
受取手形及び売掛金	5, 148	6, 851
電子記録債権	721	456
有価証券	141	138
製品	278	552
仕掛品	1, 244	919
原材料及び貯蔵品	1, 554	1, 561
預け金	46	40
その他	218	292
貸倒引当金	$\triangle 4$	\triangle
流動資産合計	13, 093	14, 58
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2, 628	2, 58
機械装置及び運搬具(純額)	2, 482	2, 70
建設仮勘定	386	23
その他(純額)	1, 032	97
有形固定資産合計	6, 529	6, 49
無形固定資産	179	18
投資その他の資産		
その他	853	77
貸倒引当金	$\triangle 0$	Δ
投資その他の資産合計	852	77
固定資産合計	7, 561	7, 46
資産合計	20, 654	22, 05
債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,009	59
電子記録債務	1, 005	1,04
設備電子記録債務	591	16
1年内返済予定の長期借入金	1, 113	1, 36
賞与引当金		9
その他	1, 066	1,02
流動負債合計	4, 786	4, 28
固定負債		
長期借入金	3, 619	4, 81
その他	146	114
固定負債合計	3, 766	4, 933
負債合計	8, 553	9, 21

())	11.		_	_	$\overline{}$	`
(=	红什	•	白	h	ш)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	983	983
資本剰余金	1, 202	1, 202
利益剰余金	10, 051	10, 823
自己株式	$\triangle 15$	△15
株主資本合計	12, 221	12, 993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△120	△160
その他の包括利益累計額合計	△119	△159
純資産合計	12, 101	12, 834
負債純資産合計	20, 654	22, 052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	6, 819	8, 190
売上原価	4, 667	5, 016
売上総利益	2, 152	3, 173
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	402	425
賞与引当金繰入額	_	14
退職給付費用	9	9
研究開発費	567	766
その他	711	739
販売費及び一般管理費合計	1,690	1, 954
営業利益	461	1, 219
営業外収益		
受取利息	7	6
材料屑売却益	1	8
固定資産売却益	11	_
その他	5	12
営業外収益合計	25	27
営業外費用		
支払利息	10	12
為替差損	54	81
固定資産廃棄損	0	0
その他	7	1
営業外費用合計	72	96
経常利益	415	1, 150
特別利益		
投資有価証券売却益	129	_
特別利益合計	129	_
税金等調整前四半期純利益	544	1, 150
法人税、住民税及び事業税	103	224
法人税等調整額	65	69
法人税等合計	169	294
四半期純利益	375	856
親会社株主に帰属する四半期純利益	375	856

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	375	856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△81	△39
その他の包括利益合計	△81	△39
四半期包括利益	293	817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293	817

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	544	1, 150
減価償却費	289	445
投資有価証券売却損益(△は益)	△129	_
売上債権の増減額(△は増加)	1, 036	△1, 456
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△391	32
仕入債務の増減額 (△は減少)	△302	△344
その他	△334	△44
小計	714	△216
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△10	△13
法人税等の支払額	△139	△29
営業活動によるキャッシュ・フロー	572	△251
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1	$\triangle 0$
有形固定資産の取得による支出	△868	△979
投資有価証券の売却による収入	129	_
定期預金の預入による支出	△366	△383
定期預金の払戻による収入	142	363
関係会社株式の取得による支出	△54	<u> </u>
その他	△118	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 135	△1,036
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600	
長期借入れによる収入	1, 500	2, 100
長期借入金の返済による支出	△597	△651
自己株式の取得による支出	<u> </u>	$\triangle 0$
配当金の支払額	△52	△84
リース債務の返済による支出	△34	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 415	1, 332
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45	△23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	806	20
現金及び現金同等物の期首残高	3, 899	3, 335
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,706	3, 356

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束 時期等を含む仮定について重要な変更はありません。